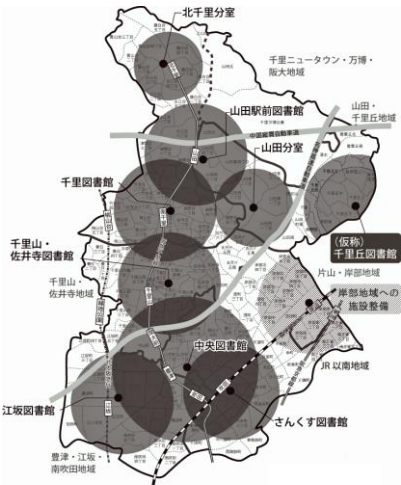


吹田市立図書館基本構想概要版

吹田市立図書館の基本理念は、必要な資料・情報を「いつでも、どこでも、だれにでも提供する」市民本位のサービスを行っていくことです。

施設整備指針



中央図書館と9つの地域図書館・分室を歩いて行ける距離に整備

- (1) 新・中央図書館の整備を図ります。
- (2) 岸部地域に図書館の設置を図ります。
- (3) 既設図書館施設の再整備を図ります。
 - ・北千里分室の再整備を図ります。
 - ・各地域図書館の問題解決と再整備を図ります。
- (4) 自動車文庫の月2回巡回と有効活用を図ります。

使命(ミッション)

吹田市立図書館の使命【ミッション】は《資料・情報の提供と保存を通じて、市民の社会的活動や子どもの成長を支援するとともに、生活に潤いを与え、よって吹田のまちづくりと地方自治発展に役立つ》ことです。

図書館サービス計画

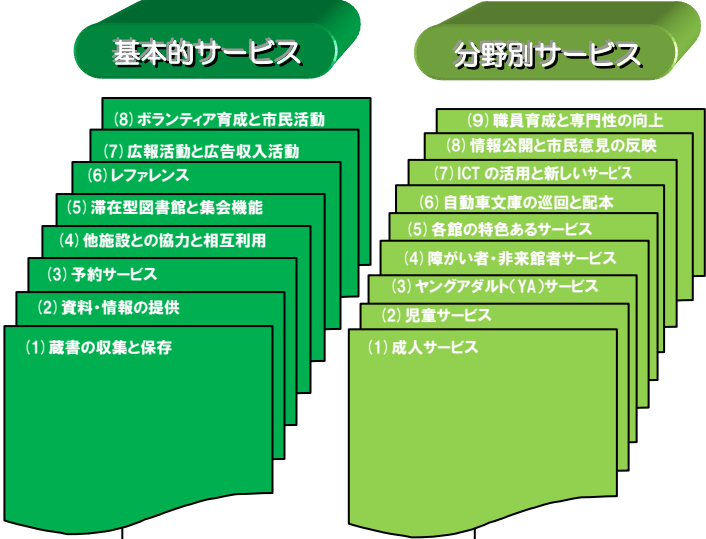
三つの基本目標

- ①地域の情報拠点として、いつでも、どこでも、だれにでも、役立つ図書館サービスを目指します。
- ②生涯学習を支援して、仕事や暮らしを豊かにする図書館サービスを目指します。
- ③子育てや学校の支援を通して、子どもの健やかな成長に役立つ図書館サービスを目指します。

計画は、平成25年度(2013年度)～平成34年度(2022年度)の10年間 新マスタープラン

各館の役割

- (1) 中央図書館はネットワークの中心
企画立案機能・総合的サービス・地域図書館のバックアップ機能・全館的管理業務・全館的資料保存機能
- (2) 地域図書館は直接サービス中心
資料提供・地域連携・分室サービスの補完・特色あるサービス
- (3) 分室は窓口サービス中心
資料提供
- (4) 自動車文庫は個人貸出と団体貸出



アクションプラン